

News Release

平成26年3月28日
株式会社日本政策投資銀行
代表取締役社長 橋本 徹

近畿日本鉄道(株)に対し、 「DBJ 環境格付」「DBJ BCM 格付」に基づく融資を実施

－最高ランクの格付、初の2年連続同時取得－

株式会社日本政策投資銀行（代表取締役社長：橋本徹、以下「DBJ」という。）は、近畿日本鉄道株式会社（本社：大阪市天王寺区、取締役社長：小林哲也、以下「当社」という。）に対し、「DBJ環境格付」および「DBJ BCM格付」に基づく融資を実施しました。

「DBJ環境格付」および「DBJ BCM格付」は、DBJが開発したスクリーニングシステム（格付システム）により企業の環境経営度や防災・事業継続への取り組みを評点化、優れた企業を選定し、その評価に応じて融資条件を設定するという世界で初めての融資メニューです。

当社は、公益性の高い鉄道事業の担い手であることから、本業を通じた環境経営と旅客サービスの安全対策・事業継続活動とを不可分一体のものとして実践しています。

今回の格付では、以下の点を評価しました。

【DBJ環境格付】

- (1) 新造車両に対し、高環境機能を有する設備機器を積極的に導入しているほか、柔軟な車両管理により運行効率を高め、ハード・ソフトの両面から環境活動を実践している点
- (2) 平成26年3月に開業した日本一の超高層複合ビル「あべのハルカス」において、未活用・自然エネルギーの利用等、環境に配慮した先進的な技術および設備の導入によりビル全体での環境負荷低減を実現している点

News Release

【DBJ BCM格付】

- (1) 事業継続の基盤となる各種ハードに係るボトルネックの解消を、中長期の視点に立って、確実に実施している点
- (2) 事業継続に関する認識の共通化を図り、必要なスキルを習得させるべく、社内および関係会社に対し周知・教育を展開している点

その結果、当社は、「環境への配慮に対する取り組みが特に先進的」であるという格付に加え、「防災および事業継続への取り組みが特に優れている」という格付も取得しました。なお、「DBJ環境格付」および「DBJ BCM格付」の最高ランク2年連続同時取得は、初めての事例となります。

DBJ は、企業理念「金融力で未来をデザインします～私たちは創造的金融活動による課題解決で、お客様の信頼を築き、豊かな未来を、ともに実現していきます～」に基づき、環境配慮型経営や有事における事業継続の推進に向けたお客様の取り組みを積極的に支援してまいります。

【お問い合わせ先】

関西支店 企画調査課 電話番号 06-4706-6455